



## はじめに

---



(注)

---

シスコの資料には「単方向パス スイッチ型リング」および「UPSR」という用語が出現することがあります。これらの用語は、Cisco ONS 15xxx 製品で単方向パス スイッチ型リング構成が使用されていることを指すものではありません。これらの用語および「パス保護メッシュ ネットワーク」および「PPMN」という用語は、任意のトポロジカル ネットワーク構成で使用可能な、一般的なシスコのパス保護機能を指しています。パス保護機能を任意のトポロジカル ネットワーク構成で使用することは推奨していません。

---

ここでは、このマニュアルの目的、対象読者、構成、表記法、およびその他の情報を説明します。

ここでは、次の内容について説明します。

- [目的 \(p.xxvi\)](#)
- [対象読者 \(p.xxvi\)](#)
- [マニュアルの構成 \(p.xxvii\)](#)
- [関連資料 \(p.xxviii\)](#)
- [表記法 \(p.xxix\)](#)
- [光ネットワーク情報への入手 \(p.xxx\)](#)
- [マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン \(p.xxx\)](#)

## マニュアルの変更履歴

日付	変更点
10/8/2007	第 12 章「カードとノードのアップグレード、追加および削除」で、新規手順、NTP-G195 保護 ROADM ノードの 2 つの個別ノードから 1 つのマルチシェルフ ノードへの変更を追加しました。
10/11/2007	第 5 章「トランスポンダカードおよびマックスポンダカードのプロビジョニング」で、予想パケットサイズに基づく認定バーストサイズと超過バースト (Be) サイズの設定に注記を追加しました。
10/15/2007	第 4 章「ノードの受け入れテストの実行」で、NTP-G186 4 ディグリーおよび 8 ディグリーメッシュパッチパネル受け入れテストの実行手順を更新しました。
10/18/2007	第 1 章「シェルフおよび共通コントロールカードの取り付け」で、DLP-G8 エアーランプの取り付けタスクを更新しました。

## 目的

このマニュアルでは、Cisco ONS 15454 Dense Wavelength Division Multiplexing (DWDM; 高密度波長分割多重) システムのインストール、ターンアップ、プロビジョニング、およびメンテナンスについて説明します。このマニュアルは、「[関連資料](#)」に記載されている適切なマニュアルと併せて使用してください。

## 対象読者

このマニュアルを使用するには、シスコまたは同等の光伝送ハードウェア製品とそのケーブル接続、テレコミュニケーションハードウェアとそのケーブル接続、電気回路とその配線に精通している必要があります。また、電子通信技術者としての経験があることが望まれます。

## マニュアルの構成

表 1 Cisco ONS 15454 手順ガイドの章

タイトル	概要
第1章「シェルフおよび共通コントロールカードの取り付け」	Cisco ONS 15454 ETSI および Cisco ONS 15454 ANSI シェルフ アセンブリを設置する方法について説明します。
第2章「PC との接続と GUI へのログイン」	Cisco ONS 15454 に Windows PC と Solaris ワークステーションを接続する方法と、Cisco Transport Controller (CTC) ソフトウェアにログインする方法について説明します。
第3章「ノードのターンアップ」	単一の Cisco ONS 15454 DWDM ノードをプロビジョニングし、サービス用にターンアップする方法について説明します。
第4章「ノード受け入れテストの実行」	取り付けられたカードが Cisco ONS 15454 DWDM ノードで正しく動作していることを検証するテスト手順を紹介합니다。
第5章「トランスポンダカードおよびマックスポンダカードのプロビジョニング」	トランスポンダ (TXP)、マックスポンダ (MXP)、X ポンダ (GE_XP および 10GE_XP)、および ADM-10G カードのプロビジョニング方法を説明します。
第6章「ネットワークのターンアップ」	Cisco ONS 15454 DWDM ネットワークをターンアップし、テストする方法について説明します。
第7章「光チャネル回線およびプロビジョニング可能パッチコードの作成」	Cisco ONS 15454 DWDM Optical Channel Client Connection (OCHCC; 光チャネルクライアント接続)、Optical Channel Network Connection (OCHNC; 光チャネルネットワーク接続)、および光追跡回路の作成方法について説明します。
第8章「パフォーマンスのモニタ」	Cisco ONS 15454 の Performance Monitoring (PM; パフォーマンス モニタリング) の統計情報を有効化して表示する方法について説明します。
第9章「アラームの管理」	Cisco ONS 15454 でアラームと状態を表示および管理するための手順について説明します。
第10章「ノードの管理」	Cisco ONS 15454 のノード プロビジョニングの変更方法と共通管理作業 (DWDM Automatic Power Control [APC; 自動電力制御] およびスパン損失の値のモニタリングなど) の実行方法について説明します。
第11章「DWDM カードの設定変更」	Cisco ONS 15454 DWDM カードの回線、PM、およびしきい値の設定を変更する方法について説明します。
第12章「カードとノードのアップグレード、追加および削除」	DWDM カードおよびノードを追加および削除する方法について説明します。
第13章「ノードのメンテナンス」	データベースのバックアップと復元、カードの取り外しと交換、ONS 15454 の監査証跡の表示、ハードウェアのメンテナンス方法など Cisco ONS 15454 の管理手順について説明します。
第14章「ノードの電源切断」	ノードの電源を切断し、Cisco ONS 15454 ANSI または ETSI でのノードの全アクティビティを停止する方法について説明します。

表 1 Cisco ONS 15454 手順ガイドの章 (続き)

タイトル	概要
付録 A 「CTC 情報およびショートカット」	Cisco Transport Controller (CTC) のビュー、メニュー オプションとツール オプション、ショートカット、および テーブル表示オプションについて説明します。
付録 B 「Cisco TransportPlanner を使用しないインストール」	Cisco TransportPlanner NE Update ファイルなしで Automatic Node Setup (ANS) パラメータをプロビジョニングする方法を説明します。

## 関連資料

『Cisco ONS 15454 DWDM 手順ガイド』は、次の関連マニュアルと併せて参照してください。

- 『Cisco ONS 15454 DWDM Reference Manual』 Release 8.5
- 『Cisco ONS 15454 DWDM Troubleshooting Guide』 Release 8.5
- 『Cisco ONS 15454 DWDM Troubleshooting Guide』 Release 8.5
- 『Cisco ONS SONET TL1 Reference Guide』 Release 8.5
- 『Cisco ONS SONET TL1 Command Quick Reference Guide』 Release 8.5
- 『Cisco ONS 15454 SDH TL1 Command Guide』 Release 8.5
- 『Cisco ONS 15454 SDH TL1 Reference Guide』 Release 8.5
- 『Cisco ONS 15454 SDH TL1 Command Quick Reference Guide』 Release 8.5
- 『Release Notes for Cisco ONS 15454』 Release 8.5
- 『Release Notes for Cisco ONS 15454 SDH』 Release 8.5
- 『Cisco TransportPlanner DWDM Operations Guide』 Release 8.5

製造終了および販売終了の最新情報については、

[http://cisco.com/en/US/products/hw/optical/ps2006/prod\\_eol\\_notices\\_list.html](http://cisco.com/en/US/products/hw/optical/ps2006/prod_eol_notices_list.html) を参照してください。

## 表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用しています。

表記	説明
太字	本文内のコマンドおよびキーワードを表します。
イタリック体	ユーザが入力する引数を表します。
[ ]	角カッコ内の要素は、省略可能です。
{x x x}	選択すべきキーワード (x の部分) は、波カッコで囲み、縦棒で区切って表します。ユーザはこの中から 1 つ選択する必要があります。
Ctrl	Ctrl キーを表します。たとえば、Ctrl+D の場合は、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを表します。
screen フォント	画面に表示される情報の例を表します。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報を表します。
< >	モジュール固有のコードで置き換える必要があるコマンド パラメータを表します。



(注)

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参考資料などを紹介しています。



注意

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



警告

安全上の重要事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。

これらの注意事項を保存しておいてください。

## 光ネットワーク情報の入手

このセクションでは、光ネットワーク製品固有の情報を提供します。すべてのシスコ製品に関連する情報については、「[マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン](#)」を参照してください。

### 安全情報と警告情報の入手先

安全情報と警告情報については、本製品に付属している『*Cisco Optical Transport Products Safety and Compliance Information*』を参照してください。このマニュアルでは、Cisco ONS 15454 システムの国際規格への適合および安全情報について説明しています。また、ONS 15454 システムのマニュアルに説明されている安全上の警告の各国語版が記載されています。

### シスコ光ネットワーク製品の Documentation CD-ROM

Cisco ONS 15xxx 製品のマニュアルを含む、光ネットワーク関連のマニュアルは、製品に付属の CD-ROM パッケージに収録されています。光ネットワーク製品の Documentation CD-ROM は、定期的に更新されるので、印刷資料より新しい情報が得られます。

## マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、およびセキュリティ ガイドライン

マニュアルの入手方法、テクニカル サポート、マニュアルに関するフィードバックの提供、セキュリティ ガイドライン、推奨エイリアス、および一般的なシスコのマニュアルの情報は、次の URL で毎月更新される『*What's New in Cisco Product Documentation*』を参照してください。これには新規および改訂版の技術マニュアルの一覧が示されています。

<http://www.cisco.com/en/US/docs/general/whatsnew/whatsnew.html>

### Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。

Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register/>